

崩壊熱評価ワーキング・グループ  
サブ・グループ会合議事録

日 時 昭和55年4月25日(金) 13:30-17:00  
場 所 原研東海研  
出席者 松本, 田坂, 井原(午前中)(原研), 吉田(NAIG),  
中嶋(法政大)

議 題

1. fission yield について(井原の資料)

- i) Rider-Meek のチェーンに基づいたイールドの計算を終り, ミスは全部修正された。
- ii) Rider-Meek のチェーン, 分岐比と JNDC のそれらとの違いをどうするか。

ground state と metastable state へのイールドの割振りについては, スピンがわかっているものについては Rider-Meek の rule に従うが, もっと詳しい検討結果を次回までに松本が調べる。スピン不明の場合には 50/50 の割振り。

Rider-Meek の metastable state が, 新しいデータ調査の結果なくなった場合には,  $IT$  と  $\beta^-$  との比率でそれぞれの娘に配分する。

Rider-Meek にない親核に対するイールドは, 荷電分布を gauss 型に仮定して配分する。このコードは吉田が検討する。

2. gross theory による計算について(吉田の資料)

パラメータ  $Q_{00}$  の傾向については, 次回までに中嶋が検討する。

Tasaka システマティックスとの比較を調べるのが可能かどうかを検討する。

3. 結果のまとめについて

報告書に含める必要のあるものは,

- i) 処理コード PROFP (約 20 頁)
- ii) PROFP の output file (約 50 頁)
- iii) 処理結果の比較 (約 70 頁)
- iv) 理論による推定 (約 30 頁)
- v) yield data の処理
- vi) JNDC Library による総和計算

崩壊系列図も是非どこかに入れた方がよいという意見が出されたが、まとめについて最終的結論は次回に議論することにした。